

リーディングDXスクール事業【実践事例】

札幌市立発寒東小学校（北海道）【指定校】

【取組内容】 Chatを活用したパートナー校間の教職員の連携

Chatを活用することで、パートナー校3校の6部会を効率的に運営。連携して9年間で子どもを育てるための仕組みとして機能。

	西陵中	発寒小	発寒東小	活動内容・校舎課題	共通課題
教職員をつなげる部会 (実務者会)	教頭 教務主任	教頭 教務主任	教頭 教務主任	・学運協に関すること ・小中交流会の企画・運営 ・リーディングDXの推進	◆ ◆ ◆ 子どもの声を聴く ITの有効活用 (DXを図る) の有効活用
学びをつなげる部会	研修係 (5名)	学ば力育成部 (4)	授業創造部 (3)	・札幌研春の研究集会 ・教科連携、研究授業交流	
生徒会・児童会をつなげる部会	生徒会部 (4名)	書記局、生活委員、きらきら担当など (5)	共生活動部 (4)	・生徒会・児童会の子ども同士の交流 ・キラキラ7days、スノーキャンドル等、地域とのつながり ・あいさつ向上の取組	
行事をつなげる部会	生徒会部 文化係 (3名)	運動会、学発担当など (6)	集団活動部 (4)	・合唱コンクールから学ば	
育ちをつなげる部会	ICT、キャリア担当など (3名)	ICT、キャリア担当など (4)	自立活動部 (4)	・デジタル ・キャリアのための形式	
学びの支援をつなげる部会	特別支援教育 コーディネーター (5名)	特別支援教育 コーディネーター +事務職員 (6)	学びの支援部 +事務職員 (4)	・いじめ、不登校への対応の交流 ・特別な配慮、支援を必要とする児童や保護者への対応の交流 ・生徒・児童情報の蓄積と引継ぎ方法 (データベース化)	

パートナー校3校の全教員が
いずれかの部会に所属

学運協も

行事をつなげる部会（西陵中学校区）
24人のメンバー・限定公開

チャット 共有中 ToDo リスト

よろしくお願いします。

9月27日、会曜日

7:52・編集済み

お疲れ様です！10月の交流会についてちゃんとお返事をしておらず申し訳ありません。発寒東小学校は、6年生が様子を見に行きたいと話していました。10日（木）に直接見ることができればと思っていますが、いかがでしょうか？ただ、小学校と時程が違うの...

ご連絡いただきありがとうございます。合唱コンクールについて、10日（木）の2学年交流会に発寒小学校さんがmeetで参加する予定になっていました。発寒東小学校さんは直接見たいということであれば、ただ見学するだけになってしまうと思いますが、準備させていただきます。

9月27日、8:00

具体的に何時頃到着するのか、人数はどれくらいになるかを教えていただければと思います。また、日常の練習の様子については、録画したものを送りたいと考えています。

9月30日、月曜日

9月30日、11:59

R6 西陵中学校区学校運営協議会
16人のメンバー・限定公開

チャット 共有中 ToDo リスト

10月22日、火曜日

10月22日、10:01

第2回学校運営協議会の議題の中の学校評価について、評価項目案を掲載させていただきます。

R6学校評価<案>.xlsx

10月23日、水曜日

10月23日、10:09

【リマインダー】
第2回学校運営協議会
日時 10月24日（木）16:00～16:45
場所 西陵中学校 校務室
議題
・中間反省（札幌小中交流、地域交流会、キラキラ7days、行事（合唱）交流、等）
・学校評価について（学運協の評価項目決定）
・次年度以降の地域交流会のあり方について
・学運協について など

3校で連携しての業務であるが、Chatを活用することで、会合したり、電話やメールなどで連絡を取り合ったりという必要がなくなった。3校で立ち上げたコミュニティー・スクールの運営も、Chatを活用することで、連絡や情報共有の手間が格段に減少している。